



足立区議会だより

発行/足立区議会
https://www.gikai-adachi.jp No. 319

第3回
定例会



夕映えのコスモス花壇(都市農業公園)

足立区議会写真部 たがた 直昭 撮影

区長提出議案

令和4年度足立区一般会計歳入歳出決算等

4会計決算を認定

議員提出議案を可決

オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に対する

観察処分の期間更新を求める意見書

脱炭素化と自然再興の実現に貢献する

循環型経済の推進を求める意見書

令和5年第3回 定例会のあらまし

第3回定例会は、9月20日から10月20日までの31日間の会期で開会しました。本会議初日の区長あいさつの後、各会派の代表議員、無会派の議員が、3日間にわたり区政全般について質問を行いました。

今定例会では、令和4年度足立区一般会計歳入歳出決算等、4会計決算を決算特別委員会で審査し、それぞれ認定しました。

その他の区長提出議案35件については、すべて原案のとおり可決したほか、諮問1件を異議ないものと答申しました。

また、議員提出議案2件を全会一致で可決し、陳情・陳情については、2件を不採択、35件を継続審査としたほか、1件の撤回を承認しました。

● 主な内容 ● ● ● ● ●

- 2面 ● 区政を問う (各会派代表・一般質問)
- 5面 ● 議決結果 (区長提出議案)
- 6面 ● 議決結果 (議員提出議案)
 - みなさんからの請願・陳情
 - 意見の分かれた議案
- 7面 ● 決算特別委員会の 討論(要旨)
- 8面 ● 決算特別委員会での審査と 本会議での議決
- 決算特別委員会の審査結果
- 委員会活動

議員(候補者等を含む)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています

議員(候補者等を含む)が選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀等の贈り物をする場合は、公職選挙法により禁止されています。

また、受け取った人も罰せられます。

年賀状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。

区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

問う

令和5年9月20日、21日、22日に開会した本会議で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問
議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して7名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の6名の議員が一般質問を行いました。
以下、その要旨を掲載します。
なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会公明党

区民の安心を守り活力あふれる足立区の実現へ!!

公明党 くぼた 美幸 議員



令和6年度予算の先行きを問う

【問】区は令和4年度普通会計決算で実質収支が130億円の赤字となる等、堅調な決算となった。一方で、公共施設の更新や社会保障費増加等の課題があり、楽観視できない。来年度の予算編成に対する区長の思いを伺う。

【区長】「安心と活力」をどのように実現していくかに尽きるが、原材料費や人件費の高騰によって、区財政にも影響が出ている。区内事業者や区民への影響も計り知れないと考えており、様々な業種・業態に対してヒアリングを行いながら、きめの細かい事業や支援策を講じていきたいと考えている。

【燃料費高騰に苦しむ事業者を守れ】
【問】公衆浴場や運輸事業者、公共交通、各種送迎用バスの運行事業者等への燃料費高騰対策を実施しつつ、対象車両の拡充を検討してはどうか。

【産業経済】広い業種の事業者に対する物価・燃料費高騰対策として、小規模事業者経営改善補助金にて支援している。今後は燃料費高騰の影響や、国や都の動向を注視しながら、燃料費に絞った支援の可能性について検討していく。

【遺族に寄り添った窓口の設置を】
【問】家族を亡くした際の役所での手続きを1カ所で行うこと

「おくやみコーナー」

ができる「おくやみコーナー」の設置が全国の自治体で広がっている。当区でも設置すべきと考えるがどうか。

【区民】令和6年度中の「おくやみコーナー」設置を計画しており、オンラインで必要な手続きを確認することができると、みや対面での相談、手続きを可能とするための庁内連携体制について早急に検討を行う。

【区北部玄関口の竹の塚の整備を】
【問】竹の塚第三団地の1号棟から3号棟は、築50年以上で老朽化が懸念されていることから、建て替えを行い、竹ノ塚駅前駅前交通広場を再整備すべきと考えるがどうか。

【都市建設】東口駅前交通広場の拡張を計画しており、拡張区域にはUR竹の塚第三団地の住

【高齢者・子ども達が生き生きと暮らせるあだちを!】
【問】①区は健康状況の把握とフレイル予防のアドバイスを目的とした「高齢者体力測定会」を実施しているが、測定に約1時間かかる。短時間で測定可能なプチ体験を実施してはどうか。②地域学習センター等で測定会

棟の一部が含まれている。そのためテナント事業者及び居住者の移転が必要となる。移転計画がスムーズに行えるよう調整を進め、鉄道やバス等との交通結節機能の向上と人が優先のウォークアブルな空間を目指し、再整備の検討を進める。

【問】保護者の経済的な負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整えるためにも、予防や軽症化に有効な小児インフルエンザワクチンの接種費用助成を開始すべきと思うがどうか。

【衛生】子どもの看病による保護者の負担や受験期の健康不安軽減等の子育て支援策として、小児インフルエンザワクチン接種費用の一部助成について、来年度の実施に向けて検討する。



【福祉】①1時間の測定会参加が難しい場合には、種目を減らしたプチ体験も受け入れられている。②委託仕様書の見直しにより、

各地域学習センターでの予約が実施できるよう検討していく。③人員体制や備品の貸出状況、設備環境を踏まえ、委託事業者と協議の上、検討していく。

【問】①区は今年度、学校図書館活用推進校に小学校4校を選定し、学校図書館スーパードライバーによる学校図書館を活用した探究的な学習を推進しているが、推進校ではどのような目標を掲げて図書館の活用がされているのか伺う。

②令和6年度は小学校における推進校の拡充及び中学校における推進校の新設をしてはどうか。

【妊娠・出産から幼児教育・保育の充実と障がい者支援】
【問】区は妊娠届出時に妊婦超音波検査受診票を2回交付しているが、3回目以降の検査費用は自己負担が発生してしまう。3回目以降の検査についても受診票の交付を拡充すべきと考えられるがどうか。

【衛生】都が令和5年度から妊婦超音波検査4回までの公費負担に対する補助を予算化したため、区は来年度の実施に向けて検討を進めていく。

【教育指導】①主体的・対話的で深い学びの更なる質的向上を目標としており、学校図書館スーパードライバーによる研修等を通して、教員の意識変容や図書館レイアウトの改善等、変化が見えてきている。

②学校と協議しながら、前向きに検討していく。



立区も同様に支援すべきと考えられるがどうか。

【福祉】愛の手帳4度以外の身

【問】①区は令和5年度当初予算のキーワードに「安心と活力」を挙げたが、次期基本計画策定に向けてこのキーワードを取り上げている区長の考えを伺う。

②令和6年度行財政運営方針で挙げられた重要施策の中で、特に優先度の高いものは何か。

体障がい者や精神障がい者の方についても考慮しながら、障がい者福祉手当の支給要件の拡大について検討する。

【問】現行の障がい福祉サービスで利用を認められていない通勤や職場での支援について、区は就労支援の一環として重度障がい者等就労支援特別事業を開始したが、通勤だけではなく、通学にも利用できるように検討すべきと考えられるがどうか。

【福祉】障がいのある学生が将来の自立のために修学することは重要であると考えており、令和6年度の事業開始に向けて、要綱を整備している。

【区長】①区が進むべき方向性をイメージしやすく、様々な施策等の受け皿となる「安心と活力」を掲げた。コロナ禍等で不安感を抱く区民に寄り添い安心を約束する姿勢と、区が持続可能な自治体となるべく活力を発揮し前進する姿勢から相応しいキーワードであると考えている。

【区長】①区は令和5年度当初予算のキーワードに「安心と活力」を挙げたが、次期基本計画策定に向けてこのキーワードを取り上げている区長の考えを伺う。

②令和6年度行財政運営方針で挙げられた重要施策の中で、特に優先度の高いものは何か。

【福祉】愛の手帳4度以外の身

【問】①区は令和5年度当初予算のキーワードに「安心と活力」を挙げたが、次期基本計画策定に向けてこのキーワードを取り上げている区長の考えを伺う。

②令和6年度行財政運営方針で挙げられた重要施策の中で、特に優先度の高いものは何か。

【福祉】愛の手帳4度以外の身

代表・一般質問(要旨)

区政を



本会議の録画映像を
区議会ホームページでご覧いただけます。
<https://www.gikai-adachi.jp>

②モロッコで発生した地震の状況や、線状降水帯の発生により綾瀬川等の中小河川にも危険性がある状況を見ると、災害対策が優先課題の一つとなる。

また、若年期から始まり、パートナーと暮らし、子どもを産み育てるまで区が支援する若年者支援・少子化対策がもう一つの優先課題となる。

安定した区財政運営を目指して

【問】ウクライナ情勢の長期化等、引き続き区財政に与える影響が懸念されるが、今後の区財政の見通しと運営について伺う。

【政策経営】物価高騰や先行き不透明な世界情勢等に加え、令和8年度以降に大型施設の更新が集中する見込みであることから楽観視できない状況である。事業目的や効果を見定め、前例に拘われない事業の再構築等を行うとともに、投資的業務については改修の必要性や手法等を精査することにより、持続可能な財政運営に努めていく。

区民の理解を得るための工夫を

【問】第2回定例会において「公共施設の更新、建設にかかる経費の増大は区政運営に大きな影響を落とす可能性があり、区民にこうした状況を理解してもらうために新しい対策を打っていく」と答弁したが、現在、「新しい

子どもたちのために連携促進を

子どもまんなか社会の実現と区有地の活用について



自由民主党 鹿浜 昭 議員



【問】子どもたちが今後の予測困難な時代を生き抜き、持続可

能な社会の作り手となるには、学校・家庭・地域社会が連携・協働・協創し、一丸となって子

対策」とはどのようなものを想定しているのか伺う。

【総務】区民の理解を得るために、区の保有施設数や、その改修・更新に掛かるコストを知ってもらうことから始めたいと考えている。区を取り巻く公共施設の現状を理解してもらえよう、広報紙や区のイベント等で適宜周知し、区民とコミュニケーションを図りながら「新しい対策」を構築していく。

デジタル社会の一層の推進を!

【問】今年度もキャッシュレス決済還元事業を実施予定だが、区内事業者のキャッシュレス化を推進するため、事業規模を拡充して実施すべきではないか。

【産業経済】長引く物価高騰の影響を受け、更に顧客獲得の必要のある、特に中小個店のキャッシュレス決済を推進するため、従業員千人未満の店舗については還元率を30%に引き上げ、千人以上の店舗については20%とする方向で検討している。



どもたちを育てる必要がある。現在、教員不足等の問題により、教職員だけでは学校運営が厳しい状況であると認識しているが、子どもたちのために全校に学校運営協議会を設置し、「コミュニティ・スクール」を早急に拡大すべきではないか。

【学校運営】学校・家庭・地域社会の理解を十分深めた上で、設置の機運が高まった学校には準備段階から積極的に支援を行う。現在、毎年1校程度の導入を目標としているが、少しでも早く拡大を促進していきたい。

地域住民と商業施設の共存共栄を

【問】旧鹿浜西小学校跡地には地域住民念願の避難所機能を有する商業施設の誘致が決定し、活用事業者が選定された。一方で、地域住民と活用事業

者とは共存共栄の関係でなければならず、仮にも経営赤字による途中撤退などあってはならないことである。投下資本を回収し利益を出すことは並大抵ではないと思うが、区の考えを伺う。

魅力ある竹ノ塚駅周辺整備と子どもたちの活動を応援

自由民主党

くじらい 実 議員



【問】令和6年度に策定予定の竹の塚エリアデザイン計画の範囲は竹ノ塚駅前だけではなく、北は足立清掃工場付近、東は湘江中学校付近、西は伊興小学校付近、南は六月二丁目・三丁目までを網羅している。駅前の顔づくりとその周辺地域について、それぞれの方向性をどのように考えているのか伺う。

【エリア】駅前顔づくりについては、「人が主役のまちづくり」を掲げ、駅前空間の再生、ウォーカブルなまちづくり、タウンマネジメントの推進に取り

組み、人が集まる場や活動が生まれる駅前を目指していく。周辺地域については、歴史や防災、治安、環境、地域活動等の特徴を洗い出すことで課題を整理し、地域特性を活かしたまちづくりにつながるよう方向性を定めていく。

日本共産党足立区議団

住民の声が生きる防災・まちづくり・福祉施策を!

日本共産党

ぬかが 和子 議員



しやすい参加費となるよう検討すべきと考えるが、見解を伺う。【子ども】宿泊キャンプは、子どもたちの体験の場として重要であると認識している。そのため、多くの子どもに参加してもらえ、参加費となるよう、来年度予算に計上していく。

時代に即した高齢者支援を

【問】①高齢者緊急通報システムの設置・利用は今年度から無料になったが、固定電話のNTTアナログ回線でないことと設置できない。品川区のように携帯電話やデジタル回線でも設置できるように改善すべきではないか。

【福祉】①他区の状況も調査の上、固定電話やNTTアナログ回線ではなくとも設置ができるような仕組みを検討していく。

【福祉】②高年齢者配食サービス補助の実施について、新年度から実施をすべきであり、見直しを伺う。

【福祉】③他区の状況も調査の上、固定電話やNTTアナログ回線ではなくとも設置ができるような仕組みを検討していく。

【問】江戸川区のように自動起動式戸別防災ラジオの普及や防災行政無線の内容を区ホームページ等で確認できるようにし、情報伝達を強化すべきではないか。

【危機管理】災害時における戸別受信機について新たな技術等、他の方法も含めて検討している。

【都市建設】区民との話し合いを大切にし、公共の福祉や公



区民のニーズに合った開発を

【問】市街地再開発等は、①住民自治を大切に、徹底した情報公開と市民的な話し合い②住民の幸福・要求実現③優先順位④計画性⑤環境への配慮、以上5つを基本に据え、公共の福祉の公共性を実現すべきかどうか。

また、区民の要望に基づかない再開発は見直す等、優先度を改めるべきではないか。

【都市建設】区民との話し合いを大切にし、公共の福祉や公

共性を実現すべく、関係所管が連携して進めていく。

今こそ若い世代の支援を!

日本共産党 西の原 ゆま 議員



奨学金返済に関する支援拡充を

【問】大学の学費無償化が世界の流れであるのに対し、日本では学生の約半数が奨学金を利用し、卒業と同時に借金を背負って社会に出ている。区内で生まれ育ったある青年労働者は、日本学生支援機構の無利子奨学金を借り、40歳手前まで続く返済に今も不安を抱えている。

現在、区で実施している奨学金の返済支援制度は、在学中の学生のみが対象で、働きながら返済している若者は対象外である。既に返済中であっても支援制度の対象とすべきではないか。

【学校運営】現在、足立区育英資金を返済中の方への新たな支援策の検討に着手しており、対象者についても、今後の足立区育英資金検討委員会等で議論していきたい。



給付型奨学金をより多くの学生に

【問】昨年度から始まった足立区独自の給付型奨学金制度は、ニュースでも取り上げられ大き

は、地域の要望も踏まえながら多角的な視点に立ち、時機を捉えて適切に見直しを図っていく。

な話題となった。当初計画の定員20名から40名に枠を広げはしたが、31名の応募に対して支給

日本維新の会足立区議団

行財政改革と次世代投資で

足立区の未来を明るく!

日本維新の会 川村 みこと 議員



身を切る公約への区長の考えは

【問】近年の非正規雇用者の急増等によって退職金を受給できない区民は少なくない。区民が厳しい生活を強いられている中、

北区长は退職手当を全額カット、品川区長は2割カットする等、2千万円を超える高額な退職手当を自らカットする区長が増えている。このような取り組みについての区長の見解を伺う。

【区長】北・品川両区長が退職

手当のカットを公約にして当選したことは認識しているが、自らの政治信条を掲げて選挙を戦ったことについて意見を述べる立場にない。自身も選挙において公約を掲げて戦ってきたので、その公約実現に向けて日々努力していくことに尽きる。

多子世帯へ手厚い支援の実施を

【問】葛飾区では多子世帯支援策として三人乗り自転車購入費

は43名に留まり、狭き門となっている。学生の進学したい、学びたい思いを応援するため、更に枠を広げるべきではないか。

【学校運営】給付型奨学金の給付対象者枠の拡大については、

今回は定員40名に対し、弾力対応で43名を決定した。高額な費用を全額給付する制度のため、限られた予算内でどこまで枠の拡大が可能か、今後の応募状況等を見ながら柔軟に対応したい。

【子ども】子育て家庭の経済的負担軽減を図る支援は重要であると考えており、三人乗り自転車購入費助成については葛飾区の実施状況を確認していく。

助成を行っているが、足立区では同事業の導入を求める声に対し「実施しない」としてきた。

足立区議会議会改革を全力で推し進める会

人を大切に足立区へ

公共の担い手を守れ!

議会議改革推進 土屋 のりこ 議員



【問】学童事業において人的措置等がなされていなかったため

あれば、監査・指導をしてきた区も、事業者と共に是正計画を考え改善策を導き、必要に応じて「ヒト」「モノ」「カネ」を行政の責任として出すべきと思うが、区長の考えはどうか。

【区長】本事業発覚後、当該事業者と継続的に面談を行い、確認作業方法について協議の上、

決定した。区としても、今までの確認作業が機能していなかったと言わざるを得ず、責任は重大であると認識している。今後

しかし、両区は隣接し同じ沿線に北千住、綾瀬、亀有、金町駅がある等、子育て世帯が住居を選ぶ上で間違いなく比較対象となる。子育て世帯に細やかな支援を実施し、担税力のある世帯に魅力を感じてもらおう事業を打ち出す必要があるが、三人乗り自転車購入費助成の実施について、改めて区の見解を伺う。

【子ども】子育て家庭の経済的負担軽減を図る支援は重要であると考えており、三人乗り自転車購入費助成については葛飾区の実施状況を確認していく。



「カネ」について検討したい。

【問】区の委託・指定管理等事業において、有資格者が働くモチベーションを維持できる賃金が保障されているか、生活を守ることをどう担保するのか伺う。

【地域】学童保育室では資格の有無で賃金単価に差を設けているが、引き続き見直しを進めていく。子育てサロンでは、他区の賃金単価と比較して安価な

都民ファーストの会足立区議団

誰もが安心して暮らせる

住みたくなるまちあだちへ

都民ファースト 佐藤 あい 議員



子育てしやすいまちづくりを

【問】産後ケア施設は母親の心と体をケアする貴重な場所であり、区内初の宿泊型産後ケア施設の実現で救われる家庭も増えてはいるが、未だ出生数に対して施設数は多いとは言えない。

産後ケア施設を更に拡充し、地域格差を減らすよう検討すべきと考えるがどうか。

【衛生】今後も区内に宿泊型産後ケア施設を増やせるよう、各医療機関に働きかけるとともに

令和6年度に開設される「すこやかプラザ あだち」においてデイサービス型が実施できるよう準備を進めていく。

梅島・梅田地域を「豊かで快適な安全安心なまち」に

【問】過去に類を見ない大型台風や想定を超える異常気象等により、多くの区民が不安を感じている。特に梅島・梅田地域は、

め、令和6年度に向け見直ししていく。こうした見直しにより、委託等で働く労働者の生活を守る賃金が保障されるよう努める。



【危機管理】「梅田八丁目複合施設基本構想・基本計画」に記載のとおり、水害時の垂直避難場所としての検討を予定している。第一次避難所として開設運営する上では、地元町会・自治会の理解や協力が不可欠となるため、地域の意向を踏まえ検討していく。

災害リスクの高い地域でありながら第一次避難所の収容数は限

足立区議会議立憲民主党

バスの減便等による交通不便解消に向け早急に対策を

立憲民主党 銀川 ゆい子 議員



【問】コミュニティバスはるかの相次ぐ減便や京成バス北千住線の廃止予定等、現在、区内のバス路線は危機的な状況にあると言わざるを得ない。高齢者をはじめとする区民に交通不便が広がり始めていることへの区の考えを伺う。

【都市建設】現在、区に対しても地域住民から様々な要望等があげられ、これまで以上に交通不便を感じる区民が増えている

【問】委託運行をしているコミュ



事業者支援で交通不便拡大防止を

二テイバス事業者に対し赤字補填をして自治体もある中で、足立区においても減便や廃止が...

無党派

政治には無関心でも

政治とは無関係になれない

無党派 高橋 まゆみ 議員



子どもの人権を尊重せよ!

【問】大阪府泉大津市では、新型コロナウイルスワクチン接種による死者数や副反応の状況を...

【衛生】予防接種実施規則によると、16歳未満への予防接種には保護者の同意が必要であり、...

また、子どもの接種の際には一層丁寧な説明を行うことにより、保護者が安心、納得して接種を受けられるよう、区医師会に委託している。

利用者が多い路線へ転換する考えは変わらない」、「他自治体でも今後の運転士確保の動向によつては、減便も含めた対応を...

物価高騰から区民を守れ!

【問】原材料費や物流費の高騰を受け、食品やサービス、電気等の幅広い分野で値上げの動きが広がっている。区でも臨時給付金は支給しているが対象は一部である。今後、所得制限なしの現金給付を行い、区民の生活を支えることが必要ではないか。

【福祉】国では令和5年9月分までとしていた電気料金及び都市ガス料金の負担軽減措置を12月分まで延長する等、物価高騰への支援策を継続実施しているため、区として所得制限なしの現金給付を行う考えはない。



第3回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したもの

決算

補正予算

令和4年度足立区一般会計歳入歳出決算

令和4年度足立区国民健康保険特別会計歳入歳出決算

令和4年度足立区介護保険特別会計歳入歳出決算

令和4年度足立区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

令和5年度足立区一般会計補正予算(第5号)

令和5年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区介護保険特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区介護保険特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和5年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

休暇等に関する条例の一部を改正する条例

公益的法人等への足立区職員

公益財団法人足立区体育協会の助成等に関する条例の一部を改正する条例

足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

足立区職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

足立区パラスポーツ推進協議会条例

部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立区西新井駅西口周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

請負契約

理科教育設備品の購入について

訴えの提起について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

債権の放棄について

規模改修工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

中央本町地域学習センター大規模改修電気設備工事請負契約

特別区道路線の認定について

Table with 4 columns: 所在地, 幅員(m), 延長(m), 面積(m²). Rows include 興野二丁目地内 and 神明二丁目・辰沼二丁目地内.

債権の放棄について

区営住宅使用料等請求金の債権を放棄するもの

本庁舎7号エレベーターほか5基昇降機改修工事請負契約

契約方法 特命随意契約

契約金額 4億6千750万円

相手方 東芝エレベーター株式会社 東芝エレクトリック株式会社

報告

訴えの提起について

児童扶養手当過払金を返還しない相手方に対し、未償還金、未償還金に対する遅延損害金及び訴訟費用の支払いを請求するもの

請求するもの

和解について

会計年度任用職員の日給

の支給誤り(時効分)について和解するもの

損害賠償額の決定について

街路樹のサクラの枝が強風により折れて落下し、区道を走行していたトラックのフロントガラス等を破損する損害を与えたことに対する損害賠償額を決定するもの

議決を得た契約の変更について

竹の塚温水プールほか1か所大規模改修機械設備工事請負契約

放棄した債権の報告について

第三者行為による交通事故等の損害賠償金

ほか181件

令和4年度決算に基づく足立区の健全化判断比率の報告について

実質赤字比率 1%
連結実質赤字比率 1%
実質公債費比率 △3.8%
将来負担比率 1%

令和4年度足立区内部統制評価の報告について

監査委員の審査に付した内部統制の評価を報告する書類について、監査委員の意見を付して提出するもの
議決を得た契約の変更について
竹の塚温水プールほか1か所大規模改修工事請負契約等
ほか4件

諮問

人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員法第6条第3

項の規定に基づき、浅香孝子氏、小出康夫氏、宗像文子氏を推薦することについて、区長から議会の意見を求められたもの
(異議ないものと答申することにより決定)

議員提出議案

可決したもの

オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に対する観察処分の期間更新を求める意見書

(令和5年9月29日に議決し、関係機関に提出しました。以下全文です。)

オウム真理教は、地下鉄サリン事件をはじめとする数多くの凶悪な犯罪を実行した団体であり、「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」(以下、「団体規制法」という。)に基づき、観察処分を受けている。現在も後継団体の「アレフ」、「ひかりの輪」、「山田らの集団」が活発に活動を継続しており、足立区においてもアレフの施設が3カ所存在している。

地域住民は「足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会」を設立し、アレフの解散・撤退を求めて一致団結して精力的に活動しており、足立区もオウム真理教対策関係市区町連絡会等を通じ、オウム真理教問題の早期解決に向けた抜本的な対策を国に對して要望してきた。

しかし、アレフは団体規制法に基づく報告すべき事項の

一部をいまだ報告せず、無差別大量殺人行為に及ぶ危険性の程度を把握することが困難な状況にあり、地域住民が抱えている不安や恐怖を解消するには至っていない。

このような状況の中、令和6年1月には、オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に対する団体規制法に基づく観察処分の期間が満了を迎えようとしている。

万が一、この観察処分が更新されなければ、オウム真理教後継団体の活動内容が一切明らかにならず、区民の不安と恐怖はますます高まること懸念される。

よって、足立区議会は政府に対し、オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)を引き続き観察処分とすることを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。(法務大臣、公安調査庁長官、公安審査委員会委員長あて)
脱炭素化と自然再興の実現に貢献する循環型経済の推進を求める意見書

(令和5年10月20日に議決し、関係機関に提出しました。以下全文です。)

現在、気候変動防止に向けた社会の脱炭素化(カーボン・ニュートラル)や、自然再興の実現を含むSDGsの達成を目指した生物多様性の保全と活用は、人類社会を持続可能なものにする上で、最重要課題の一つとなっている。
今こそ、資源効率性の向上と環境負荷の低減を目指して、

資源の大量廃棄を生む直接型経済から、今まで廃棄されてきた物を資源と捉え、循環させる循環型経済への転換が必要である。

そのためには、製品を生み出す「動脈産業」と、廃棄物の回収や再利用などを担う「静脈産業」の連携など、産業構造の再構築が重要である。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、循環型経済関連ビジネスを新たな成長産業として位置づけ、脱炭素化と自然再興の実現を目指し、下記の事項について取り組むことを強く求めるものである。

記

1 家電製品や太陽光パネル、蓄電池の部材等に対して、資源循環を促進するための制度の創設や技術開発のための施設整備を促進すること。

2 製品の製造から廃棄、再生までのライフサイクルにおける環境負荷低減を目指して、資源循環ビジネスモデルの普及を促進すること。

3 建築物の設計から施工、維持管理までの全体を通して長寿命化を図るために、新たな基準の設定や優遇税制等を創設すること。建設廃棄物は水平リサイクル・アップサイクルへの転換を進めること。

4 再生品の二次流通製品の製品安全担保等に関する環境を整備し、製品の長期的利用を促進する中古品取引を拡大するとともに、シェアリングやサブスクリプション(期間利用)等のサービ

5 スの普及拡大を図ること。
6 バイオマスエネルギーの利活用による森林・木材循環経済の実現や、紙おむつのリサイクルを行う自治体や事業者を支援すること。

7 紙の資源循環を推進するため、段ボールや未利用古紙の活用を促進するなど、多くの古紙が回収・利用される環境を整備すること。

8 耐久性やリサイクルの容易性等を重視した衣類の循環配慮設計を促進すると同時に、公的機関が積極採用することで衣類の循環市場の普及拡大を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣あて)

みなさんからの請願・陳情

不採択としたもの

区立小学校の給食費無償化に関し、令和5年4月から無償化実施までの期間に負担した給食費相当額の給付を求める陳情

日本政府に放射能汚染水の海洋放出をやめるよう意見書の提出を求める陳情
(以上2件について日本共産党足立区議団より不採択に反対の討論あり)

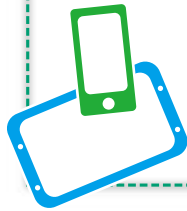
意見の分かれた議案(41件中5件)

その他の議案(36件)は全会一致で可決されました。

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 維新…日本維新の会足立区議団
立民…足立区議会立憲民主党 改革…足立区議会議会改革を全力で推進する会 都ファ…都民ファーストの会足立区議団 無派…無党派
※○…賛成 ×…反対

Table with columns for '議決結果' and various political parties (自民, 公明, 共産, 維新, 立民, 改革, 都ファ, 無派). Rows list specific council resolutions such as '令和4年度足立区一般会計歳入歳出決算' and '令和5年度足立区介護保険特別会計補正予算(第1号)'.

特別委員会の 決算特別 討論(要旨)



令和5年決算特別委員会の映像は区議会ホームページでご覧いただけます。右の2次元バーコードからスマートフォン・タブレットでも視聴できます。

※令和6年3月に開会予定の予算特別委員会の期間中、YouTubeでインターネット生中継を行いますのでぜひご覧ください。



※決算特別委員会の審査結果は8面に掲載しています。

足立区議会 自由民主党

討論者



鹿浜 昭員
委員

令和4年度当初予算は「守り・支え・未来へ繋ぐ 足立区をもっと元気に」と名付け、新型コロナウイルス感染症対策を継続・強化するとともに、区民生活を支えるための生活困窮世帯等への区独自の臨時給付金支給事業や、区内経済を活性化するための切れ目のない消費喚起策を盛り込み、区民がコロナ禍の先にも目を向けて、希望を見いだせることを目指した予算編成であった。更に、原油高・物価高騰に直面している区民・事業者を支援するため、住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給、中小企業融資事業の拡充等、10次にわたる補正予算が編成された。

一般会計の歳入は特別区交付金に依存した構造に変わりなく、歳出においては、感染症対策の継続や削減が難しく増加傾向にある社会保障費への対応、経費負担の増大が予想される公共施設の大規模改修への備え等、持続可能な財政運営に向け取り組みなければならない課題は多く残されている。

新型コロナウイルス感染症の分類が5類へ引き下げられたことにより様々な措置が緩和され、社会経済活動が回復していく中で、限られた財源を有効に活用し、区民福祉向上に向けて、引き続き適正な財政運営を推進するよう要望する。

今後とも、更に魅力あふれる足立区を築き上げていただけることを期待するとともに、本決算特別委員会において我が党委員の指摘した、人口減少社会に対応する子育て支援、西新井駅ペDESTリアンデッキ構想、コミュニティ・スクールの推進拡大、小児に対するインフルエンザワクチン接種補助、竹ノ塚駅周辺のまちづくり、スポーツを通じた足立区のイメージアップ等、様々な提案及び要望事項を尊重し、その実現に向けて努力するよう強く要望する。

足立区議会 公明党

討論者



水野 あゆみ
委員

コロナ禍が続いた令和4年度予算は「守り・支え・未来へ繋ぐ 足立区をもっと元気に」と銘打ち、新型コロナウイルス感染症対策を継続・強化しながら、特に収入減少や失業等による生活困窮世帯への区独自の臨時給付金支給事業や、区内経済活性化のための消費喚起策を盛り込み編成された。また、原油高・物価高騰対策として区民や事業者を支援するため、住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給等、10回にわたる補正予算が組まれた。区民や事業者を守り支えることに力点を置いた各種事業は、我が党の意向も反映され高く評価する。

今後は、昨年同様物価高騰に対し、どこまでも区民に寄り添い、生活を守る政策を求める。しかしながら、老朽化した学校や公共施設の更新も控えており、基金の着実な積み上げが必要である。その上で、「誰一人取り残さない」理念のもと、区民により一層の安心と希望を届けられるよう施策の充実を要望する。

我が党の各委員から要望のあった、物価高騰対策や新交通システムの導入等による交通空白地域解消策、西新井・竹ノ塚等のまちづくり、おくやみコーナーの設置、熱中症対策の推進、建築工事発注図面の精査・工事内訳・一式計上明細項目の開示、商店街支援事業の推進、介護人材確保策の推進、徘徊高齢者位置検索システムの改良、高齢者元気応援事業、高齢者紙おむつ支給要件緩和、フリースクール等による不登校児童・生徒への支援策の充実、スクールロイヤー制度導入によるいじめ対策の推進、小・中学校普通教室のエアコン効果の調査、きょうだい児が同一保育園に入園可能となる取り組み、多子世帯への支援充実等、多くの要望や提案は区民の切実な声と捉え、今後予算編成に反映するよう強く要望する。

日本共産党 足立区議団

討論者



西の原 ゆま
委員

物価高騰対策について、区の独自予算はわずか1億7千万円と決して多くなく、新型コロナウイルス感染症対策も約9億円しかない。一方、住民要望のないペDESTリアンデッキや大型道路建設を進めてきた。千住一丁目再開発では、脱法的なやり方で結果的に旧統一協会と縁の深い企業が優遇され、区政と税の使い方がゆがめられた。区は当事者に確かめもせず「権利者に旧統一協会との関わりがあるという認識はない」と言い続けた。関連団体のビューティフル・ウィンドウズ団体としての参加や区施設利用も認め続け、他自治体より多額の寄附を受けたが、その返還を拒否し続けてきた。

一般会計予算は3千456億円、積立基金総額は1千818億円に達し、財源は今なお十分あることが明らかになった。区民の暮らしを守る施策を行う財政的余力があるにもかかわらず行っていない。認められない。

生きがい奨励金は「高齢者の生きがい支援」「外出によるフレイル予防」「地域経済の活性化」という三重の行政目的を達成できる施策だが、背を向ける姿勢である。

また、専門的な仕事を担う会計年度任用職員の給料の賃上げを求めたが、それに真面目に答える姿勢ではなく、実態把握と待遇改善を求める。

介護保険特別会計は26億円の決算剰余金が生じた。23区で一番高い保険料は更に最大780円値上げする中間報告案であり、更なる区民負担を進める姿勢は認められない。国民健康保険特別会計は値上げ部分が盛り込まれているが、区長は特別区長会で最後まで値上げに反対した。引き続き区民の立場に立ち、負担軽減を期待して賛成する。何よりも区民の命と暮らしを守る姿勢を貫くことを強く求める。

日本維新の会 足立区議団

討論者



野沢 てつや
委員

令和4年度は、長引く新型コロナウイルス感染症や物価高騰対策のため、10回の補正予算を編成し、各種基金の積極的な活用により臨機応変に対応してきたことは、高く評価する。特に、第3号補正では新型コロナウイルス感染症対策やキャッシュレス決済還元事業等に、第6号補正では低所得者向けの緊急支援等に積極的な財政支出を行い、区民の健康や区内経済への大きな支援となったと捉えている。

歳入面では、特別区民税及び財政調整交付金が増加し、一般財源が前年度比で98億円増加したことは評価する。その一方で、執行機関がコスト削減意識を持って事業に取り組みないと、今後、歳入が下振れした際に影響が大きくなる懸念があるため、コスト削減意識を強く持つて事業に取り組むよう要望する。

また、ふるさと納税による減収額が年々増加しており、区では「あだち虹色寄附制度」を設け、寄附受入額の増加を目指している。この取り組みを更に強化し、減収額の縮小に努めるよう求める。

歳出面では、切れ目のない消費喚起策でその他経費が前年度比39億円の増加となったものの、扶助費等の義務的経費と建設事業費等の投資的経費の合計が前年度比150億円の減少と堅実な内容となっており、高く評価する。その一方で、関原の森・愛恵まちづくり記念館及びまちづくり工房館等、稼働率の低い施設がある。これらを精査し、不要であれば廃止し、税金が原資である事業資金を必要事業に投入するよう求める。

各特別会計は堅調な決算であり、高く評価するが、介護保険特別会計については26億円の赤字額が大きすぎる懸念があると指摘する。給付費に関しては変動要因を精査し、より正確な算定を求める。

足立区議会 立憲民主党

討論者



おぐら 修平
委員

令和4年度予算は、「守り・支え・未来へ繋ぐ 足立区をもっと元気に」と銘打ち、一般会計は3千154億円と8年連続で過去最大となった。その中でも特に、新型コロナウイルス感染症への対策や区内経済の下支え等、区民や事業者を守り支える施策が示された。

令和4年度の決算は、実質収支額は130億円の赤字で、財政構造の弾力性を表す経常収支比率は75.9%と適正水準を維持しており、良好な財政状況だが、物価高騰対策や今後の公共施設の更新、更なる少子・超高齢社会の進展に伴う社会保障費の増加、大規模災害への備え等、区財政を取り巻く環境は予断を許さない状況である。

特に、ふるさと納税の影響による21億円の減収への対策や特別区民税をはじめとする税や国民健康保険料など保険料の収入未済・不納欠損への対策、更なる歳入の確保について、強い危機感とスピード感をもって取り組むことを望む。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策や物価高騰対策をはじめとする区民生活、区内経済を支える政策が実行されたが、今回の決算特別委員会では我が会派から指摘した、決算審査の内容を新年度予算に反映する仕組み作り、情報システムの構築・改造の更なる経費削減と業務効率化、介護事業者のICT化に向けた支援策、高齢者をはじめとする住宅確保要配慮者の住まいの支援策、教職員のメンタルヘルス対策、生活保護の水際作戦の問題等、今後の区政運営や来年度予算編成に対して反映するよう求める。

今後の更なる区政の発展、区民生活の向上に向けて、山積する区の課題に取り組むことを願い、4議案認定の立場での討論とする。

足立区議会 議会改革を全力で推し進める会

討論者



土屋のりこ 委員

少子化の観点から、区の人口がゼロにな... 子育て支援事業については、1歳頃の栄... 訪問等が、多くの妊産婦へ届くように工夫... 求める。

A・Festaでのリユース食器やマイ... ボトルサーバーの設置等、CO2排出ゼロを目... 指し、環境影響の低い事業の実進を進める... こと、また、光の祭典や給付型奨学金、足... 立ミライゼミ等、子ども達を支える事業は... 拡充し育てていくことを求める。

介護保険料軽減に関する問いへの、厚生... 労働省からの回答は「負担軽減給付金を一... 般会計で行うことを法は禁じていない」で... あり、「慎んでください」としているのみ... で法令上の規定はない。三原則はあくまで... も技術的助言であると、国会での文書質問... にも指摘されている。区は「禁じられてお... り」と答弁したが、ミスリードであり看過... できない。税法で非課税としている区民か... ら、支え合いと称して保険料を取り立てて... いるのが実態である。区独自の減免制度の... 検討を求める。

都民ファーストの会 足立区議団

討論者



中島こういちろう 委員

令和4年度の当初予算は、「守り・支え... 未来へ繋ぐ、足立区をもっと元気に」をテ... マに予算が編成された。歳入は特別区民税・... 財政調整交付金が増加し、経常収支比率が... 75.9%を迎える中での新型コロナウイルス感... 染症対策、そして同時に物価高騰の影響を... 受け非常に厳しい状況にある事業者や区民... に対しての支援等、非常に柔軟な施策や対... 応ができた決算であったと認識している。

その中で、今回の質疑で指摘した歳入増... 加に向けての企業誘致の必要性、偏在正... のリスクを踏まえた今後の対応、災害時に... における公用車として導入した電気自動車... の電源確保、特別養護老人ホームに関して... の災害蓄電池の整備、LINE通報機能を活... 用した災害時の情報収集、児童保育施設の... 整備促進と運営補助の拡充、キャッシュレ... ス還元祭de90周年事業PayPay30%キャ... ンペーンの仕組みと対応の改善、「C4th... Home&School」連絡システムの... 改修、子どもたちのタブレットの持ち帰り... 促進、携帯電話やSNSの使い方講座の授... 業実施、中学生が更に美味しいと感じるあ... だちの給食に向けて、YouTubeを活... 用したシテイプロモーションの促進、足立... の花火終了後の警備体制増強、鋸南町・日... 光市等の学校外施設等の改修・運用、小学... 校選択制度のオンライン申請、子どもの運... 動能力向上に向けた公園遊具の整備、以上... 16項目について、回答された内容を踏まえ... ししっかりと今後の区政運営に活かしてい... くことを要望する。

区民が生活の中で抱えるリアルな声や声... を集めにくい子どもたちにフォーカスし、... 一つ一つ丁寧にヒアリングを行い、整理し... 仮設を立て検証し政策に変換させ、ヒトと... 未来へ期待し続ける区政運営を求め討論と... する。

令和4年度 各会計決算

Table with 6 columns: 区分, 令和4年度, 令和3年度, 増減額, 増減率. Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計.

決算特別委員会での審査と 本会議での議決

今定例会に区長から、令和4... 年度「一般会計」「国民健康保... 険特別会計」「介護保険特別会... 計」「後期高齢者医療特別会計」... の歳入歳出決算についての議案... が提出されました。

決算の概要

令和4年度予算は、「守り・... 支え・未来へ繋ぐ、足立区をも... と元気に」と銘打ち、新型コロナ... ナウイルス感染症対策を継続・... 強化するとともに、④レシート... de90周年事業や商連プレミアム... 商品券の発行等、年間を通して... 区内経済を活性化させる消費喚起... 策を実施するための予算として... 編成されました。

また、様々な状況の変化に対... 応するため、10次にわたる補正... 予算編成を行い、感染症対策の... 強化を図り、対策を講じてきま... した。

令和4年度予算が執行された... 結果、一般会計は、歳入で財政... 調整交付金・特別区税が増加し... 3千412億8千215万円余、歳出で... 義務的経費・投資的経費が減少... し3千272億8千588万円余となり... 前年度比では、歳入は3.0%の減... 歳出は3.5%の減となりました。

普通会計決算では、実質収支... は約130億3千万円の黒字で、前... 年度に比べ約17億200万円の増と... なりました。経常収支比率は... 75.9%で、前年度に比べ1.1ポイント... ト減少しました。なお、健全化... 判断比率については、問題はあ... りませんでした。

審査経過

予算の執行が適正かつ効率的... に行われたかどうか、また、施... 策や事業の達成度、今後改善を... 要する点は何かなどに視点を置... き、各委員がそれぞれの立場で... 多方面かつ細部にわたり活発な... 質疑を展開し、慎重なる審査が... 尽くされました。

審査結果

10月12日に質疑を終了し、各... 会派の討論及び無会派議員の意... 見表明の後、採決しました。... その結果、令和4年度「一般... 会計」「国民健康保険特別会計」... 「介護保険特別会計」「後期高... 齢者医療特別会計」の歳入歳出... 決算について、いずれも認定す... べきものと決し、審査を終了し... ました。

本会議での議決結果

10月20日の本会議において、... 伊藤のぶゆき決算特別委員会委... 員長が審査結果を報告した後、... 採決を行い、委員会の決定のと... おり認定しました。

決算特別委員会の審査結果

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 維新…日本維新の会足立区議団 立民…足立区議会立憲民主党 改革…足立区議会議会改革を全力で推し進める会 都ファ…都民ファーストの会足立区議団 無派…無会派

Table with columns: 委員名, 審査結果, 自民, 公明, 共産, 維新, 立民, 改革, 都ファ, 無派, 無派. Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計.

委員会活動

Table with columns: 委員会名, 日程, 主な内容(件数) (審査, 報告, その他).